

平和願い永井桜2世を世界へ



昭和天皇は永井博士をお見舞いに。誠一さんと茅乃さんも一緒に長崎市永井隆記念館提供

『永井千本桜の二世を世界へ』—昭和二十(一九四五)年八月九日に原子爆弾が投下された長崎で被爆した永井博士は「長崎の鐘」の著者としても知られていますが、生前、爆心地付近を再びサクラの「花咲く丘」と願い植樹を呼び掛けました。その結果、浦上天主堂などに千本が植えられ、毎年、美しい花は平和の大切さを伝えてきました。しかし、植樹から六十年、枯れたりして「永井桜」は今や二十数本。昨年末から二世の苗木づくりが進められ、今年の十一月以降に植樹が始まっていますが、日本国内ばかりではなく世界各地に植樹する夢も広がっています。

雲で覆われていた小倉 前十一時二十分に原爆を炸裂させると、浦上地区付近を中心に死者約七万四千人、負傷者七万五千人

B29が長崎市に飛来、午後十時三十分に原爆を炸裂させた。浦上天主堂付近で被爆した永井博士は、爆心地から約七〇メートルしか離れていない

学(現・長崎大学医学部)の助教授であった永井博士は、まだぬくかった。私はそのままそのとき、長崎医科大学の学生(現・長崎大学医学部)の妻(緑色の髪)を拾つて入れた。

◆ ◆ ◆

この間の二十三年三月には、浦上の人たちやカトリック教会の協力で二回の庵が博士に贈られました。これに聖書の「己の如く人を愛せよ」から「如己堂」と博士は命名、長男の誠一さん(6)の三人で住みました

国内植樹をばねに

以降「長崎の鐘」新たな響き

原爆から65年

診断されました。病床に伏しましたが、博士の超人的ともいえる活動はここから始まつたといえるでしょう。

二十一年八月には「長崎の鐘」を脱稿、二十三年三月には「ロザリオの鎖」、四月には「この子を残して」と次々と脱稿、後に日本中に平和の大切さを伝え、感動の涙を流されたのです。

◆ ◆ ◆

この間の二十三年三月には、浦上の人たちやカトリック教会の協力で二回の庵が博士に贈られました。これに聖書の「己の如く人を愛せよ」から「如己堂」と博士は命名、長男の誠一さん(6)の三人で住みました

◆ ◆ ◆

この間の二十三年三月には、浦上の人たちやカトリック教会の協力で二回の庵が博士に贈られました。これに聖書の「己の如く人を愛せよ」から「如己堂」と博士は命名、長男の誠一さん(6)の三人で住みました

◆ ◆ ◆

この間の二十三年三月には、浦上の人たちやカトリック教会の協力で二回の庵が博士に贈られました。これに聖書の「己の如く人を愛せよ」から「如己堂」と博士は命名、長男の誠一さん(6)の三人で住みました

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆